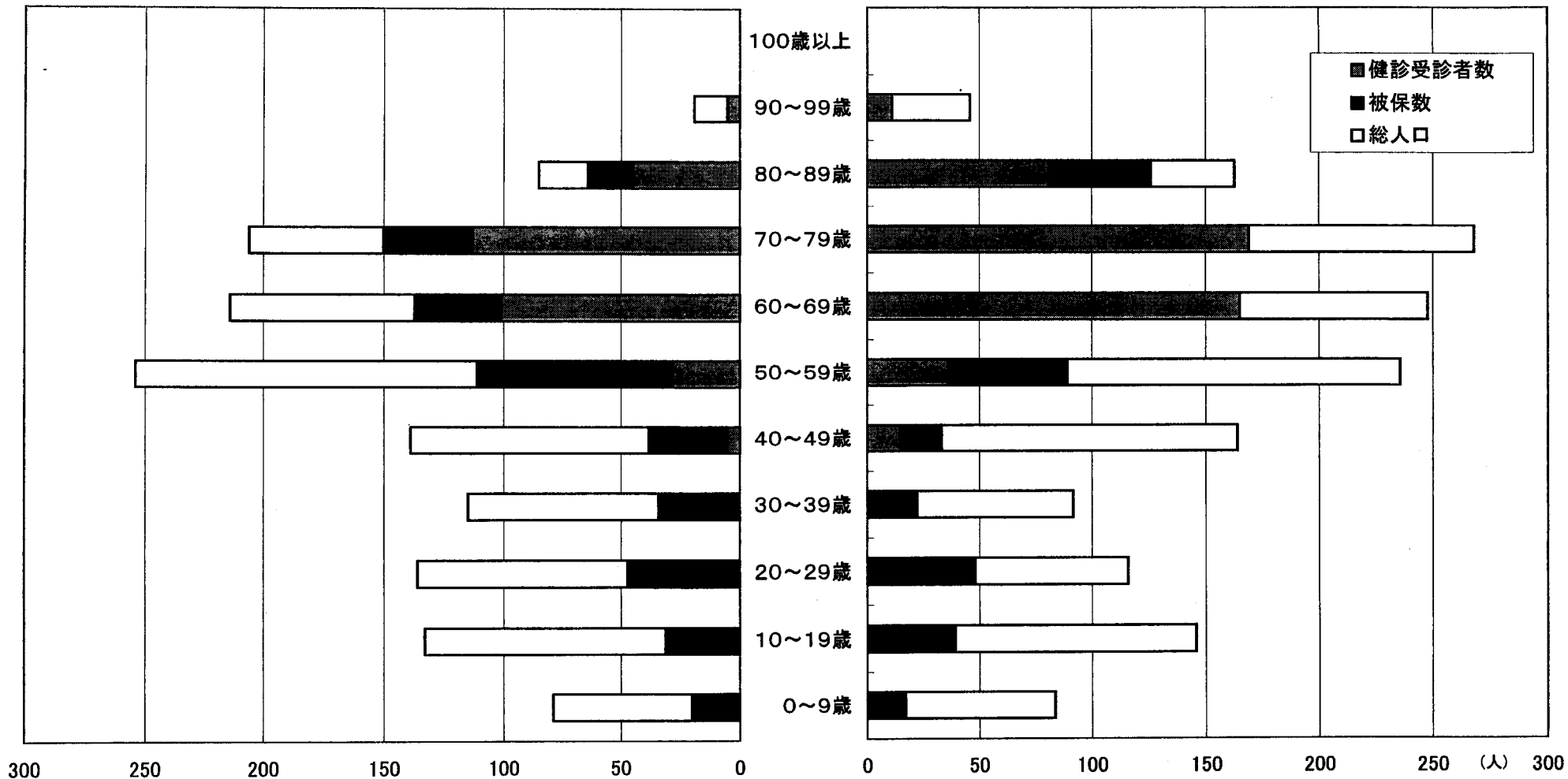


# 様式6-7 健診受診状況～被保険者数および健診受診者のピラミッド

●●町の総人口のうちの被保険者数・健診受診者数



男性	20~59歳	健診受診者	33	14.3%
		被保険者	230	

女性	20~59歳	健診受診者	51	26.6%
		被保険者	192	

### 様式6-8 支援別保健指導数および保健指導実施率

前年度の保健指導数および実施率を把握して、当該年度の健診・保健指導計画を立てましょう

平成 年度		男性								女性							
		総数		40歳代		50歳代		60歳代		総数		40歳代		50歳代		60歳代	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
健診受診者総数	対象者数・割合																
	保健指導実施者数・実施率																
情報提供 (所見がないもの)	対象者数・割合																
	保健指導実施者数・実施率																
動機づけ支援	対象者数・割合																
	保健指導実施者数・実施率																
積極的支援	対象者数・割合																
	保健指導実施者数・実施率																
(再)医療管理による支援	対象者数・割合																
	保健指導実施者数・実施率																

健診・保健指導実施結果報告のイメージ(保険者→都道府県・国)

様式①

40歳代

男性 ※性別、各年代(40代、50代、～70代)毎に作成

	今年度	昨年度	増減	備考
健診対象者数(40-74歳) A				
健診受診者数(人) B				
健診受診率(%) B/A				
内臓脂肪症候群該当者数(人) C				
内臓脂肪症候群該当者割合(%) C/B				
内臓脂肪症候群予備群者数(人)D				
内臓脂肪症候群予備群者割合(%)D/B				
腹囲基準値以上(男性 $\geq 85$ cm、女性 $\geq 90$ cm)の者の数(人)E				
腹囲基準値以上(男性 $\geq 85$ cm、女性 $\geq 90$ cm)の者の割合(%)E/B				
血糖基準値(境界域 空腹時 $100 \leq < 126$ mg/dl、随時 $140 \leq < 180$ mg/dl)の者の数(人) F				
血糖基準値(境界域 空腹時 $100 \leq < 126$ mg/dl、随時 $140 \leq < 180$ mg/dl)の者の割合(%)F/B				
血糖基準値(糖尿病域 空腹時 $\geq 126$ mg/dl、随時 $\geq 180$ mg/dl)の者の数(人)G				
血糖基準値(糖尿病域 空腹時 $\geq 126$ mg/dl、随時 $\geq 180$ mg/d)の者の割合(%)G/B				
HbA1c基準値(境界域 $5.5 \leq < 6.1$ %)の者の数(人)H				
HbA1c基準値(境界域 $5.5 \leq < 6.1$ %)の者の割合(%) H/B				
HbA1c基準値(糖尿病域 $\geq 6.1$ %)以上の者の数(人) I				
HbA1c基準値(糖尿病域 $\geq 6.1$ %)以上の者の割合(%)I/B				
中性脂肪基準値( $\geq 150$ mmg/dl)の者の数(人)J				
中性脂肪基準値( $\geq 150$ mmg/dl)の者の割合(%)J/B				
HDLコレステロール基準値( $< 40$ mmg/dl)未満の者の数(人)K				
HDLコレステロール基準値( $< 40$ mmg/dl)未満の者の割合(%)K/B				
LDLコレステロール基準値( $\geq 120$ mmg/dl)以上の者の数(人)L				
LDLコレステロール基準値( $\geq 120$ mmg/dl)以上の者の割合(%)L/B				
正常高値血圧(収縮期血圧 $130 \leq < 140$ mmHg または 拡張期血圧 $85 \leq < 90$ mmHg)の者の数(人)M				
正常高値血圧(収縮期血圧 $130 \leq < 140$ mmHg または 拡張期血圧 $85 \leq < 90$ mmHg)の者の割合(%)M/B				
高血圧(収縮期血圧 $\geq 140$ mmHg または 拡張期血圧 $\geq 90$ mmHg)の者の数(人) N				
高血圧(収縮期血圧 $\geq 140$ mmHg または 拡張期血圧 $\geq 90$ mmHg)の者の割合(%)N/B				
保健指導対象者(積極的支援レベルに該当する人)(人) P				
積極的支援対象に該当するものの割合(%)P/B				
保健指導受診者(積極的支援)の数(人)Q				
保健指導受診者(積極的支援)の割合(%)Q/P				
保健指導対象者(動機づけ支援)(人) R				
動機づけ支援対象に該当するものの割合(%)R/B				
保健指導受診者(動機づけ支援)の数(人)S				
保健指導受診者(動機づけ支援)の割合(%)S/R				
保健指導受診者(小計)の数(人) Q+S				
保健指導受診者数(小計)の割合(%) (Q+S)/(P+R)				

※健診対象者数は毎年6月1日を基準とする。  
 ※有所見割合(%)の分母は全て、健診受診者数。  
 ※本報告イメージは、様式②の電子データを用いて、自動的に計算可能。

健診データ・レセプト突合データファイル

様式②

1. 保険者コード  (既存の8桁のコード)

2. 健診・保健指導対象者数、受診者数(提出都道府県内在住者、毎年6月1日を基準とする)

	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
男性	受診者数/対象者数	受診者数/対象者数	受診者数/対象者数	受診者数/対象者数
女性	受診者数/対象者数	受診者数/対象者数	受診者数/対象者数	受診者数/対象者数

3. 健診・保健指導等情報(個人識別情報のない連結不可能匿名化情報)

	<< 今年度 >>			< 昨年度 >	< 一昨年度 >	...	...
整理番号	< 健診情報 >	< 保健指導情報 >	< 1年間のレセプト合計情報 >	< >	< >	...	...
1(1人目)	<input type="text" value="別紙1参照"/>	<input type="text" value="別紙2参照"/>	<input type="text" value="別紙3参照"/>				
2(2人目)							
3(3人目)							
.							
.							
.							

今年度情報と同じ様式で、「健診情報」「保健指導情報」「1年間のレセプト合計情報」が入る。

- ※「整理番号」は、データ整理のため、保険者により、提出の際に、便宜的につけられるもの。(単純な順番でよい)
- ※情報は前年度の年度末レセプト情報も整理した上で翌年度(6、7月頃)に都道府県に毎年報告する。
- ※健診受診者の所在地(都道府県別)は電子的標準様式より確認でき、保険者において都道府県毎にソートし、提出する。
- ※保険者の異動があった場合は、以前の保険者における情報を、保険者間で、引き継ぐ必要がある。

電子的標準様式イメージ(案)〔健診部分抜粋〕

番号	条件 ※1	※5		データ標準※2			データタイプ	単位	データコメント		検査方法	備考	
		項目コード (JLAC10)	項目名	データ値	下限値	上限値			基準範囲外 ※3	検査の実施 ※4			
1	○		ファイル形式識別番号				英数						
2	○		ファイル仕番号				英数						
3	○		送付元種別				英数						
4	○		送付元機関番号				英数						
5	○		送付元名称				英数						
6	○		送付元種別				英数						
7	○		送付元機関番号				英数						
8	○		送付元名称				英数						
9	○		ファイル生成日付				年月日				yyyy/mm/dd		
10	○		ファイル更新日付				年月日				yyyy/mm/dd		
11	○		検診記録				英数						
12	○		作成日付				年月日				yyyy/mm/dd		
13	○		健診機関番号				英数				例: 電話番号		
14	○		健診機関名称				英数						
15	○		実施日付				年月日				yyyy/mm/dd		
16	○		実施者番号				英数						
17	○		健診データ登録番号				英数						
18	○		受診者の生年月日				年月日				yyyy/mm/dd		
19	○		受診者の性別				コード				1男、2女		
20	○		受診者登録番号				英数				7桁の郵便番号、健診受診時に本人に確認		
31	○		身長				英数	cm			小数点以下1桁		
32	○		体重				英数	kg			小数点以下1桁		
33	○		BMI				英数	kg/m <sup>2</sup>			小数点以下1桁		
34	○		腕囲				英数	cm			小数点以下1桁		
35	○		骨学的検査(身体診察)				コード				1異常所見なし、2異常所見あり		
36	○		血圧(収縮期)				英数	mmHg					
37	○		血圧(拡張期)				英数	mmHg					
38	○	303610	トリグリセライド				英数	mg/dl			1糖値比色法・グリセロール測定 2酵素UV法・グリセロール測定 直接法(非比色法)		
39	○	303850	HDLコレステロール				英数	mg/dl			直接法(非比色法)		
40	○	303890	LDLコレステロール				英数	mg/dl			直接法(非比色法)		実数値あるいは計算値を入力
41	○	300340	AST(GOT)				英数	U/l 37℃			2コレステロール脱水縮合法		
42	○	300380	ALT(GPT)				英数	U/l 37℃			JSCC標準化対応法		
43	○	300680	γ-GTP				英数	U/l 37℃			JSCC標準化対応法		
44	■1	302700	空腹血糖				英数	mg/dl			IFCC(JSCC)標準化対応法		
							英数	mg/dl			1ヘキソキナーゼ・UV法		
							英数	mg/dl			2ブドウ糖酸化酵素電極法		
							英数	mg/dl			3ブドウ糖脱水縮合法		
45	■1	302710	糖化血球				英数	mg/dl			1ヘキソキナーゼ・UV法		食後時間「h:mm(時・分表記)」
							英数	mg/dl			2ブドウ糖酸化酵素電極法		食後時間「h:mm(時・分表記)」
							英数	mg/dl			3ブドウ糖脱水縮合法		食後時間「h:mm(時・分表記)」
46	○	302180	血清尿酸				英数	mg/dl			1ウリカーゼ・ヘルオキシダーゼ法		小数点以下1桁
							英数	mg/dl			2ウリカーゼ・UV法		小数点以下1桁
47	○	302880	HbA1c				英数	%			1不定定分離除去HPLC法		小数点以下1桁
							英数	%			2免疫学的方法		小数点以下1桁
48	○	302110	血清クレアチニン				英数	mg/dl			1酵素法		小数点以下1桁
							英数	mg/dl			2Jaffe反応レート法		小数点以下1桁
							英数	mg/dl			3トライケミストリ法		小数点以下1桁
49	□	101170	尿酸				コード				1酵素法(糖値のみ取り)		1-, 2+, 3+, 4, +, +, +
							コード				2酵素法(目標法)		1-, 2-, 3+, 4, +, +, +
							コード				自動血球算定装置		小数点以下1桁
50	□	200080	ヘマトクリット値				英数	%			1酵素法(糖値のみ取り)		1-, 2+, 3+, 4, +, +, +
51	□	200060	血色素測定				英数	g/dl			2酵素法(目標法)		1-, 2-, 3+, 4, +, +, +
52	□	200030	赤血球数				英数	万/mm <sup>3</sup>			1酵素法(糖値のみ取り)		1-, 2+, 3+, 4, +, +, +
53	□	100030	尿潜血				コード				2酵素法(目標法)		1-, 2-, 3+, 4, +, +, +
54	□	100170	尿潜血				コード				1酵素法(糖値のみ取り)		1-, 2+, 3+, 4, +, +, +
							コード				2酵素法(目標法)		1-, 2-, 3+, 4, +, +, +
55	□		心電図				コード						専門部により決定
56	□		尿検査				コード						専門部により決定
101	○		尿糖1(血糖)				コード						1はい、2はい
102	○		尿糖2(血糖)				コード						1はい、2はい
103	○		尿糖3(尿糖)				コード						1はい、2はい
104	○		尿糖1(尿糖)				コード						1はい、2はい
105	○		尿糖2(尿糖)				コード						1はい、2はい
106	○		尿糖3(腎不全・人工透析)				コード						1はい、2はい
107	○		喫煙				コード						1はい、2はい
108	○		20歳からの体重変化				コード						1はい、2はい
109	○		食習慣				コード						1はい、2はい
110	○		30分以上の運動習慣				コード						1はい、2はい
111	○		歩行又は身体活動				コード						1はい、2はい
112	○		歩行速度				コード						1はい、2はい
113	○		1年間の体重変化				コード						1はい、2はい
114	○		食べ方1(早食い等)				コード						1はい、2はい
115	○		食べ方2(総摂取)				コード						1はい、2はい
116	○		食べ方3(夜食/間食)				コード						1はい、2はい
117	○		飲酒				コード						1はい、2はい
118	○		睡眠				コード						1はい、2はい

(※の説明)

- ※1 条件: ○…必須項目、□…医師の判断に基づき選択的に実施する項目、■1…いずれかの項目の実施で可
- ※2 データ標準下上限値: 上限値: 使用する検査機器、試薬等が異なるため検査機関ごとに設定した値を入力する。
- ※3 基準範囲外: 健診データが測定できる入力値小値以下の場合に「以下」、入力最大値以上の場合に「以上」を入力する。
- ※4 検査の実施: 健診データが未入力で検査未実施の場合は「未実施」を入力する。
- ※5 JLAC10運用コード(051117)「facuyou.xls」等、分析種名、材料名が同一である運用コードを採用した。検査方法については該当するコードがほぼ存在しないため、本運用コードとは対応していない。

電子的標準様式イメージ(案) [保健指導部分抜粋]

別紙2(保健指導情報)

番号	条件 ※1	※5		データ基準※2			データコメント			備考	
		項目コード (JLAC10)	項目名	データ種	下限値	上限値	データタイプ	単位	基準範囲外 ※3		検査の実施 ※4
1001			保健指導機関番号				数字				例: 電話番号
1002			保健指導機関名称				文字				
1003			保健指導実施日付				年月日				yyyy/mm/dd、種別の支援については最初に指導を行った日
1004			支援レベルⅠ				コード				1:情報的支援、2:助働づけ支援、3:情報提供(継続結果に基づき階層化された区分)
1005			支援レベルⅡ				コード				1:情報的支援、2:助働づけ支援、3:情報提供(質問票により階層化された区分)
1006			支援レベルⅢ				コード				1:情報的支援、2:助働づけ支援、3:情報提供(最終的に実施された保健指導区分)
1007			指導形態(助働づけ支援)				コード				0:情報提供、情報的支援、1:個別指導、2:集団指導(グループワーク)、3:混合型
1008			実施内容(情報的支援)				コード				0:助働づけ支援、情報提供のみ、1:栄養改善量測定、2:運動量測定、3:解用器、4:その他(健康を目的としないもの)
1009			目標期間				数字	cm			
1010			目標体重				数字	kg			
1011			目標達成期間				数字	月			
1012			一日の削減(又は増加)目標エネルギー量				数字	kcal			
1013			運動による目標エネルギー量				数字	kcal			
1014			食事による目標エネルギー量				数字	kcal			
1015			最終的な腰圍				数字	cm			
1016			最終的な体重				数字	kg			
1017			保健指導を行った期間				数字	月			
1018			計画上の指導回数				数字	回			
1019			実際の指導回数				数字	回			
1020			保健指導による生活習慣の改善(運動習慣1)				コード				0:変化なし、1:改善、2:悪化
1021			保健指導による生活習慣の改善(運動習慣2)				コード				0:変化なし、1:改善、2:悪化
1022			保健指導による生活習慣の改善(喫煙)				コード				0:変化なし、1:改善、2:悪化

別紙3(1年間のレセプト合計情報)

1年間のレセプト(個別レセプト1から)を全て連結する。

1. 健診データ登録番号

2. レセプト合計情報

レセプト枚数合計		枚
入院レセプト枚数合計		枚
外来レセプト枚数合計		枚
診療日数合計		日
入院日数合計		日
外来日数合計		日
診療点数合計		点
入院点数合計		点
外来点数合計		点
レセプト分析病名一覧※		

※分析病名は別紙4(優先順位に従って)記載のものに限る

3. 個別レセプト

レセプト1

診療月	~ 月
入院・外来別	入院 or 外来
(入院の場合:入院年月日	年 月 日
病院・診療所別	病院 or 診療所
診療日数	日
診療点数	点
病名1	
病名1のICD10コード	
病名2	
病名2のICD10コード	
.....	

レセプト2

診療月	~ 月
.....	

レセプト3

診療月	~ 月
.....	

※同一診療月でレセプトが複数ある場合は別の個別レセプトに記載

## レセプト分析対象病名一覧(優先順)

	疾患名	ICD10コード
1 虚血性心疾患等	狭心症	I20
	急性心筋梗塞	I21
	再発性心筋梗塞	I22
	急性心筋梗塞の続発合併症	I23
	その他の急性虚血性心疾患	I24
	慢性虚血性心疾患	I25
	房室ブロックおよび左脚ブロック	I44
	その他の伝導障害	I45
	発作性頻拍	I47
	心房細動および粗動	I48
	その他の不整脈	I49
	心不全	I50
	2 脳血管疾患	くも膜下出血
脳内出血		I61
脳梗塞		I63
その他の脳血管疾患		I65-67
3 腎疾患	慢性腎不全	N18
4 動脈硬化	アテローム硬化症	I70
	大動脈瘤および解離	I71
5 糖尿病 および合併症	糖尿病	E10~E14
	糖尿病性腎不全	E142
	糖尿病腎症	E142
	糖尿病網膜症	E143
	糖尿病神経障害	E144
	糖尿病性動脈硬化症	E145
	糖尿病性動脈閉塞症	E145
6 高血圧性疾患 および合併症	本態性高血圧症	I10
	高血圧性心疾患	I11
	高血圧性腎疾患	I12
	高血圧性心腎疾患	I13
	二次性高血圧症	I15
7 高脂血症	高脂血症	E78
8 高尿酸血症	高尿酸血症	E790
9 肝疾患	脂肪肝	K760

〔処置〕人工腎臓の点数表コード、レセ電算コード J038  
 インスリン在宅自己注射指導管理料点数コード、レセ電算コード C101

※ICD10コードは、病名検索ソフト「病名くん」(無料)で検索可能である。

〔財団法人医療情報システム開発センターホームページ(<http://www.medis.or.jp/>)からアクセス可能〕



# 都道府県健康増進計画に位置付ける目標項目

様式③

生活習慣病 発展段階	基準指標		データソース	
日頃の生活習慣	アウトカム	適切な生活習慣を有する率	脂肪エネルギー比率	都道府県健康・栄養調査
			野菜摂取量	都道府県健康・栄養調査
			朝食欠食率	都道府県健康・栄養調査
			日常生活における歩数	都道府県健康・栄養調査
			運動習慣のある者の割合	都道府県健康・栄養調査
			睡眠による休養が不足している者の割合	都道府県健康・栄養調査
			喫煙する者の割合	都道府県健康・栄養調査
			多量飲酒者の割合	都道府県健康・栄養調査
	プロセス	普及啓発による知識浸透率	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の概念を知っている者の割合	都道府県健康・栄養調査
境界領域期・有病期	アウトカム	内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病の有病者・予備群の数	肥満者の推定数(成人・小児)	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			糖尿病予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			高血圧症予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)該当者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			糖尿病有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			高血圧症有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			高脂血症有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)新規該当者の推定数	健診データ
			糖尿病発症者の推定数	健診データ
			高血圧症発症者の推定数	健診データ
			高脂血症発症者の推定数	健診データ
	プロセス	健診・保健指導の実績	健診受診率	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			保健指導実施率	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			医療機関受診率	都道府県健康・栄養調査 レセプト●

※塗りつぶした欄は医療費適正化計画にも位置付ける予定の目標項目

●生活習慣病に関するレセプトのみ抽出。

生活習慣病 発展段階	基準指標		データソース	
重症化・ 合併症	アウトカム	疾患受療率	脳血管疾患受療率	患者調査(3年ごと)
			虚血性心疾患受療率	患者調査(3年ごと)
		合併症率	糖尿病による失明発症率	社会福祉行政業務報告
			糖尿病による人工透析新規導入率	日本透析医学会
死亡	アウトカム	死亡率	脳卒中による死亡率	人口動態統計
			虚血性心疾患による死亡率	人口動態統計
		健康寿命	平均自立期間	都道府県生命表(5年ごと) レセプト
			65歳、75歳平均自立期間	都道府県生命表(5年ごと) レセプト
			(平均寿命)	都道府県生命表(5年ごと)
			(65歳、75歳平均余命)	都道府県生命表(5年ごと)

(参考)上記に含まれない「健康日本21」代表目標項目のうち、健康指標として都道府県健康増進計画に位置付けるもの

基準指標		データソース
がん	がん検診受診者数	国民生活基礎調査(3年ごと)
こころの健康	自殺者数	人口動態統計
歯の健康	8020の人数	歯科疾患実態調査

### 糖尿病等有病者・予備群の動向 (人数)

例：今年度と前年度のHbA1cのデータを用いて、改善、現状維持、悪化の人数を評価。

HbA1c		今年度健診情報					
前年度健診情報		—5.5	5.5—6.1	6.1—	未受診者数	対象外	合計
	—5.5						
	5.5—6.1						
	6.1—						
	未受診者数						
	対象外 ※						
	合計						

※ 前年度受診していても今年度異動した場合や前年度は別保険者で今年度異動で対象となった場合

→同様に血圧、脂質等の健診結果で動向を分析する(様式を同様に作成)

→同様に保健指導対象者についても動向を分析する(様式を同様に作成)

### 糖尿病等患者の動向(人数等)

例：今年度と前年度の糖尿病関連のレセプトデータを用いて、改善、現状維持、悪化の人数(レセプト枚数、レセプト点数など)を評価。

糖尿病		今年度レセプト情報					
前年度レセプト情報		外来のみ	入院のみ	外来・入院	なし	対象外	合計
	外来レセプトのみ						
	入院レセプトのみ						
	外来・入院レセプト 両方						
	なし						
	対象外						
	合計						

※ レセプト枚数又は患者数に着目する場合  
レセプト点数に着目する場合  
レセプト診療日数に着目する場合                      に分けて解析。

→同様に、高血圧、高脂血症、虚血性心疾患、脳卒中等について作成

→同様に、メタボリックシンドローム該当者・予備群についても作成

都道府県における分析例2

メタボリックシンドロームはリスク相互の関連が大きく、年を経るうちにリスク数が増えてくる。一つひとつの要因の増加を見るだけではなく、各個人への要因の集積度がどのように変化していくかも健診・保健指導の成果として重要と考える。

そこで、HbA1c、血圧、脂質、腹囲等について、基準値を超えたもののリスク数について、これらの年度毎の推移を分析する。

腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質などのリスク数		今年度健診情報						
		～1	2～3	4～	データ欠損あり	未受診者数	対象外	合計
前年度健診情報	～1							
	2～3							
	4～							
	データ欠損あり							
	未受診者数							
	対象外							
	合計							

レセプト病名で抽出された生活習慣病者の前年度の健診情報で、HbA1c、血圧、脂質、腹囲等の基準値を超えたもののリスク数との関係を、分析する。

腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質などのリスク数		今年度レセプト情報							
		糖尿病	高血圧	高脂血症	虚血性心疾患	脳卒中	左記の何れも無し	対象外	単純集計
前年度健診情報	～1								
	2～3								
	4～								
	データ欠損あり								
	未受診者数								
	対象外								
	合計								